

介護保険軽度者に対する福祉用具貸与届出書

記載例

令和〇〇年〇〇月〇〇日

相馬市長

届出人 住所 福島県相馬市中村字北町 63 番地の 3

氏名 相馬 次郎

被保険者番号	0000123456				
被保険者名	相馬 太郎	性別	男・女	生年月日	昭和〇〇年〇月〇日
住所	福島県相馬市中村字北町 63 番地の 3			年齢	80 歳
電話番号	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇	介護度	要支援 1・要支援 2・要介護 1		
居宅介護支援事業所	〇〇〇〇〇〇〇〇				
担当ケアマネージャー	〇〇 〇〇				
主治医	医療機関名	〇〇病院			
	主治医氏名	〇〇 〇〇医師			
必要となる福祉用具	1、車いす 2、特殊寝台(ベッド) 3、床ずれ防止用具 4、体位変換器 5、移動用リフト 6、認知症老人徘徊感知器				
福祉用具が必要な理由	事例類型	I、状態の変化 II、急性増悪 III、医師禁忌			
≪具体的に≫ 〇〇〇のため両下肢麻痺となり、車いすを利用して生活している。両足での立位保持は非常に不安定で、歩行は困難である。車いすを利用することで自力での移動ができるため、身の回りの出来ることが増えている。今後も自立した在宅生活を続けるため、車イスの利用が必要である。					
添付書類	主治医の医学的所見が判断できるもの	医師の診断書・主治医意見書・居宅サービス計画書 介護予防サービス計画書・その他()			
	ケアマネジメントを実施したことが判断できるもの	サービス担当者会議の要点(第4表) その他()			

※更新認定等により介護度が軽度になったが、引き続き福祉用具が必要な場合は、再度、届出書を提出してください。

相馬市の所見	
印	